

株式会社チヨダ  
 専務取締役 田木 敬  
 コード番号: 8185 東証一部  
 IR問合せ先 広報・IR室長 井上 裕一郎  
 電話番号 03-3316-6555

## 平成28年2月期 月次売上高・客数・客単価 前年比推移 - 10月度確報

(単位%)

全社		3月	4月	5月	第1四半期	6月	7月	8月	第2四半期	上期	
既存店	売上	-17.1	12.2	8.7	-0.2	-3.2	7.1	6.9	3.1	1.3	
	客数	-17.2	5.1	3.4	-3.5	-9.0	-2.1	-1.0	-4.4	-4.0	
	客単価	0.1	6.6	5.0	3.4	6.3	9.4	8.0	7.7	5.4	
全店	売上	-17.2	11.8	8.7	-0.3	-3.4	6.8	6.5	3.0	1.2	
	客数	-17.5	4.8	3.3	-3.8	-9.4	-2.5	-1.4	-4.6	-4.1	
	客単価	0.3	6.6	5.2	3.6	6.5	9.5	7.9	7.8	5.5	
店舗数	新店	12	8	3	23	2	2	0	4	27	
	退店	3	6	3	12	3	3	9	15	27	
	店舗数	1,096	1,098	1,098	1,098	1,097	1,096	1,087	1,087	1,087	
		9月	10月	11月	第3四半期	12月	1月	2月	第4四半期	下期	通期
既存店	売上	11.2	4.0		7.3					7.3	2.6
	客数	1.9	-3.1		-0.7					-0.7	-3.3
	客単価	9.1	7.2		8.1					8.1	6.1
全店	売上	11.1	3.8		7.3					7.3	2.6
	客数	1.7	-3.3		-0.9					-0.9	-3.4
	客単価	9.2	7.3		8.1					8.1	6.1
店舗数	新店	6	3		9					9	36
	退店	1	3		4					4	31
	店舗数	1,092	1,092		1,092					1,092	1,092

\*既存店 13ヶ月以上稼働している店舗を対象とし、その店舗の前年同月との対比。  
 \*月初に前年対比の速報値、中旬以降に確報値を掲載します。

当月の全店売上高前年比は103.8%、既存店売上高前年比は104.0%となりました。商品単価が比較的に高いグローバルブランドスニーカーの販売強化や改装効果により、客単価が引き続き前年を大きく上回り、売上は好調に推移しました。なお、曜日まわりの影響は、土曜日が1日多かったことで、2ポイント程度のプラスとなっています。

グローバルブランドスニーカーの販売は、特にレディースとキッズで高い伸びとなり、全体を大きく牽引しました。プライベートブランドでは、イタリアのデザイナー、クリスチアーノ氏と組み、本格派のイタリア製皮革を使用し、ビジネス、カジュアルを問わず様々なシーンに対応する紳士靴ブランド「クリスチアーノ・ロザーニ」を立ち上げるなど、客単価アップ施策に取り組みました。

販促施策では、全国一斉のTVCM「あったか靴フェア」とシュープラザのTVCM「スニーカーフェア」を10/20から放映し、プライベートブランド商品の機能性とグローバルブランドスニーカーの品揃えを訴求しました。

出退店については、新しいコンセプトのレディースカジュアルシューズ & スニーカー専門店「ユーホラ・スキップらぽーと海老名店(神奈川)」を含め、計3店舗を出店し、3店舗を閉店しました。

- 新規出店---3
- 退店---3
- 店舗数(2015年10月末)
- チヨダ(CY): 84
- 東京靴流通センター(TSRC): 587
- シュープラザ(SP)+シュープラザパーク(SPP): 376
- SPC: 17
- ユウホラ(YH)+シューズパレット(PA)+ジーナジーナ: 28
- 合計 1,092

以上